令和３年度森林環境譲与税決算状況

(1)団体コード	(2)都道府県名	(3)市町村名	(4)事業区分	(5)事業名	(6)事業総額（千円）				(7)事業内容	(8)針広混交林化、広葉樹林化に関係する事業	(9)実績																				(10)税導入の効果
											森林整備関係									人材育成・担い手確保対策					普及啓発（イベント等）			公共施設等の木材利用					
											森林所有者への意向確認		間伐等実施面積			路網整備			（ケ）その他	（コ）事業体等への助成		（サ）研修、講習、求人イベント等		（シ）その他	（ス）研修や普及啓発イベント等		（セ）その他	（ソ）公共施設等の木材利用			（タ）その他	（チ）その他	
					(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税（千円）	(B)うち他の財源（千円）	(C)「(A)うち森林環境譲与税」のうち、令和4年度への繰越（千円）			（ア）森林経営管理法に基づく経営管理意向調査実施面積(ha)	（イ）アンケート等による意向確認実施面積(ha)	（ウ）間伐(ha)	（エ）除伐(ha)	（オ）その他（作業種、実績値を記載）	（カ）林道・林業専用道の開設延長(m)	（キ）森林作業道の開設延長(m)	（ク）その他（作業種、実績値を記載）		事業体数	支援対象者数（人）	回数（回）	参加者数（人）		回数（回）	参加者・体験者数（人）		施設数	木材使用量(m3)	うち国産材(m3)			
294411	奈良県	吉野町	② 意向調査、集積計画等作成	森林環境整備促進事業	2,200	2,200			森林経営管理法に基づき、森林所有者に今後の所有森林の経営や管理の意向を確認する		221																						【ワンフレーズ】 ・税の活用により令和3年度で92haの間伐を実施でき、森林の多面的機能の発揮に繋がった。 ・税の活用により２地区において経営管理意向調査を実施でき、森林所有者の意向を確認できた。 【詳細】 吉野町の森林面積は7,872haで林野率が82.3%である。また人工林が6,342haで人工林率が80%に達している。しかし過去10年の施業履歴は約2,000haであり、手入れが行き届かない山林が多く存在する。 令和３年度では施業放置林整備や道路沿いの未整備森林整備など、約40haの放置林の解消を図った。また、意向調査の実施や森林境界の不明瞭箇所において森林地番図の作成等に取り組んだ。
294411	奈良県	吉野町	① 意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	森林環境整備促進事業	3,023	3,023			意向調査の実施にむけて森林境界や森林所有者の情報を整理する										森林地番図の作成110ha														
294411	奈良県	吉野町	③ 私有林整備	森林環境整備促進事業	14,820	14,820			施業が放置された森林を整備する事で森林の公益的機能の高度発揮を目指す				39																				
294411	奈良県	吉野町	③ 私有林整備	森林環境整備促進事業	8,415	8,415			未整備となっている道路沿いの森林を伐採し、森林環境の改善を図る				0.4																				
294411	奈良県	吉野町	⑤ 森林保護対策	森林環境整備促進事業	949	949			森林病害虫等の被害により危険な状態の立木を伐採するための補助を実施										危険木の除去（１３件）														
294411	奈良県	吉野町	③ 私有林整備	森林環境整備促進事業	2,911	2,911			森林所有者が間伐や路網開設等の森林整備を行った場合に支援				53				1586																